

■ 動作環境

▶ クライアントソフトウェア

OS	Windows 2000 Professional SP4 以上、Windows XP Professional SP2 以上 Windows Vista Business / Enterprise、Windows 7 Professional (64bit/32bit) Mac OS X以上
CPU	Pentium III 700Mhz以上
メモリー	512MB以上 (Vistaの場合は1GB以上)
HDD	500MB以上の空き容量が必要
その他	Microsoft .NET Framework 2.0以上 Microsoft Office 2003 Professional (管理者用パソコンのみ)

※メモリーの容量が少ない場合は、正常に印刷できない場合がございます。

▶ サーバーソフトウェア

OS	Windows Server 2003 R2 [Standard Edition / Enterprise Edition / Datacenter Edition] Windows Server 2008 R2 [Standard Edition / Enterprise Edition]
CPU	Xeon 3Ghz以上
メモリー	4GB以上
HDD	Cドライブに20GB以上の空きがあること Dドライブに最低100GB以上の空きがあること *印刷データやデータを保存いたしますので、お客様の使用環境によって必要な容量は変化いたします。
その他	Microsoft .NET Framework 2.0以上

※対応複合機については担当営業までお尋ねください。
※使用できる非接触ICカードはFelCaとMifareのみとなります。

■ 標準価格(税別)

bizmic Print Server ソフトウェア*	600,000円
MFPデバイスライセンス	40,000円

*クライアントライセンスは必要ありません。
*MFPデバイスライセンスは複合機の台数分必要です。

■ 保守料金(税別)

保守項目	料 金	備 考
サーバーソフトウェア	600,000円／年～	サーバーハードウェアの保守は含まれません。
デバイス	12,000円／年	複合機の台数分必要となります。
システム保守	別途見積もり	
運用管理	別途見積もり	
サーバー保守	別途見積もり	

※保守の受付時間は月～金曜日の9:00～17:30です。(祝日、年末年始を除く)

※設置料は別途必要となります。

※説明料は別途必要となります。

※サーバーハードの保守は、サーバーメーカーとお客様で締結して頂きます。

(ご注意)
※本紙掲載の価格には消費税が含まれておませんので、ご購入の際は別途申し受けます。
※カタログ中のイメージカラーを使用している部分は実際の画面の色と異なる場合があります。
●著作権の目的で使用する場合は、個人的な範囲で使用する以外は、複写することを禁じられております。
●このタローに記載されている商品は国内仕様のため海外では使用できません。
●製品改良のため、仕様および機能の一部を予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
*KONICA MINOLTAロゴ、シンボルマークはコニカミノルタホールディングス(株)の登録商標です。
*Windowsは米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における商標です。
*Pentiumは米国インテル社の登録商標です。
*FelCa、PaSoRi(パソリ)はソニー株式会社の登録商標です。
*その他記載の会社名、商品名は各社の登録商標または商標です。

お問い合わせは、当社へ。

コニカミノルタビジネステクノロジーズの生産事業所およびその生産関係会社の全てにおいてISO14001を取得しています。国内グループ販売会社の全拠点での認証を取得しています。

〈国内総販売元〉
コニカミノルタ ビジネスソリューションズ株式会社
〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1丁目5番4号

〈製造元〉
コニカミノルタ ビジネステクノロジーズ株式会社

——お問い合わせはフリーダイヤルでお気軽にどうぞ——

[お客様相談室] ☎ 0120-805039

受付時間は土、日、祝日を除く9:00～12:00、13:00～17:00でお受けします。

■おことわり 確認のためお問い合わせ内容を録音させていただいております。ご了承下さい。
消耗品・修理・保守・サービスに関するお問い合わせは、ご購入いただいた当社販売店へご連絡ください。

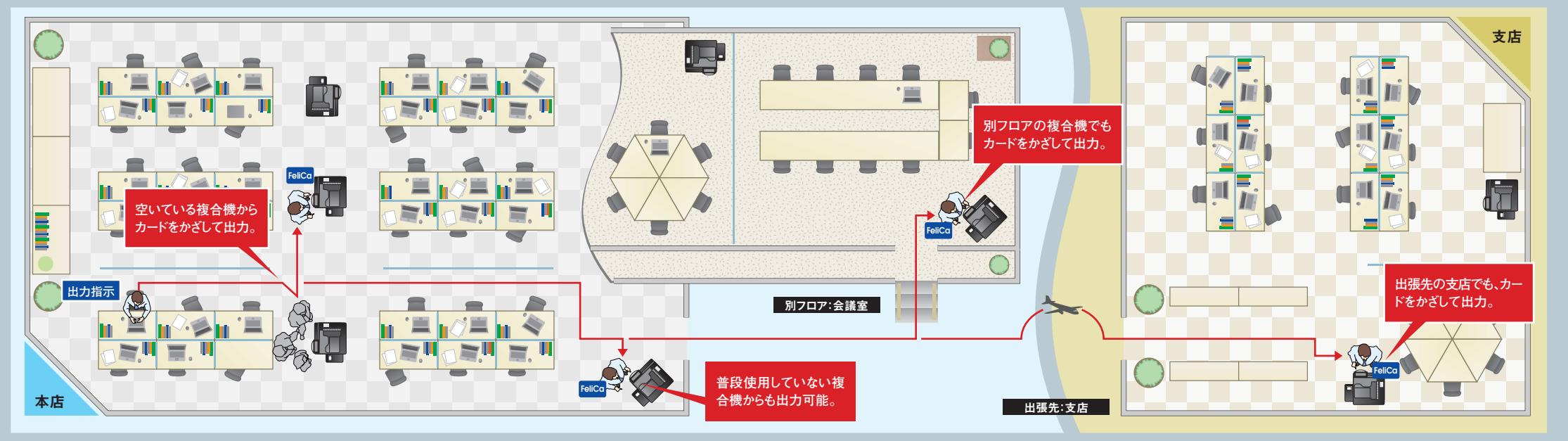
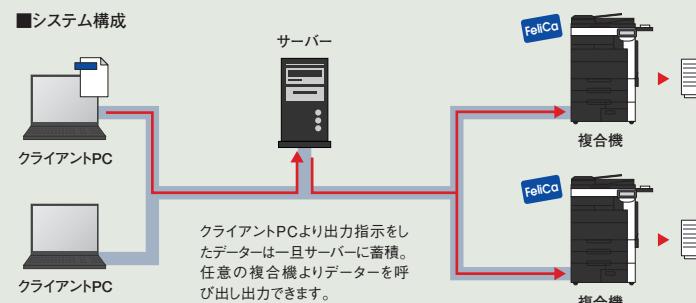
製品についての詳しい情報は、インターネットでご覧いただけます。http://bj.konicaminolta.jp

簡単便利なユビキタスプリントでオフィスの複合機がすべてつながる

柔軟性と堅牢さを併せ持つICカード認証連携システム

オフィスにおける生産性を高めるとともに コスト削減を実現し、情報資産を守ります。

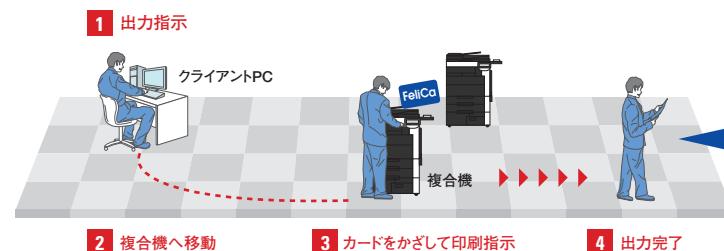
bizmic PrintServer(ビズミック プリントサーバー)は、自由度の高い出力先の選択と一元的なユーザー管理を可能にするシステムです。オフィスにおける複合機の効率的な活用を実現。簡単便利な「ユビキタスプリント機能」や、ユーザーの使用履歴を管理する「ログ管理機能」、レベルにあわせた機能制限を設定できる「ユーザー管理機能」を搭載することで、オフィスの生産性向上に優れた性能を寄与します。



※複合機はbizmic PrintServerシステムのサーバーが設置されているネットワークと接続されている必要があります。

ユビキタスプリント

クライアントPCより出力指示後、複合機を自由に選択し、認証することで出力できます。複合機を自由に選択できることで、従来の印刷環境では実現できなかったジャストインタイムの出力を可能とし、業務効率の大幅な向上が見込めます。



FeliCaカード対応、選べる認証方式

FeliCaカードによるICカード認証に対応。認証後は、時間と場所を問わずタッチするだけですぐにプリントできます。また、既存のID/パスワード認証と認証方式を選択でき、環境に合わせた運用が可能です。

■認証方式

クライアントPC	印刷指示時に認証	●Windowsログイン認証 ●ユーザーID/パスワード認証 ●ICカード認証
複合機	出力時に認証	●ユーザーID/パスワード認証 ●ICカード認証

*システム内ではどちらかの方法を統一する必要があります。

SSLによるデーター暗号化通信

クライアントPCからbizmic PrintServerへプリントデーターを送信する際にセキュリティ確保のため、SSL通信を使用。暗号化通信により機密情報漏洩やデーターの改ざんを防止します。

*bizmic PrintServerシステムのサーバーと複合機の通信は通常のRAWポートで行われます。



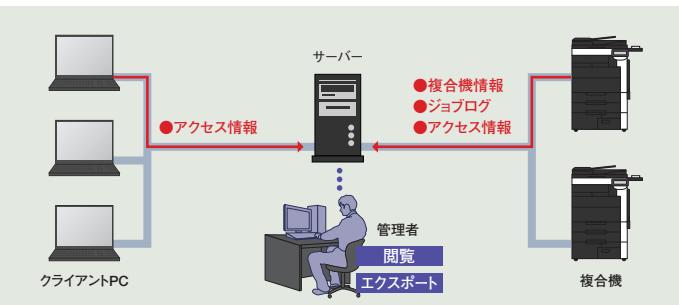
スキャンデーターの活用

複合機でスキャンしたデーターはサーバーへ自動で配信されます。配信されたスキャンデーターは、クライアントPCのWebブラウザ上でプレビュー表示ができ、確認後にデーターの保存と削除を選択できます。



ログ管理

ユーザーの使用状況を管理するとともに、複合機の情報を監視することができます。ログや集計情報をWebブラウザを経由して閲覧し、データーとしてエクスポートできます。利用状況の把握、複合機の適正配置に役立ちます。



アクセス管理でセキュアな環境

bizmic PrintServerシステムへのアクセス情報を管理することができます。未登録のカードから不正なログインがあったとしてもアクセス情報から確認することができるため、情報資産の保護、セキュアな環境の維持に貢献します。

一元的な状態監視

複合機の稼動状況をbizmic PrintServerで一元管理することができます。煩雑になりがちな従来の管理業務に比べ、bizmic PrintServerは管理工数の大幅な削減を可能にします。

印刷ジョブの管理

“いつ、誰が、何を印刷したか”という印刷ジョブのログを管理できるため、情報漏洩を抑止します。また、印刷ジョブから得られた情報を把握することで、複合機の適正配置に繋がります。

ユーザー名	使用機能	カラー	モノクロ	ファイル名
ユーザーA	コピー	5	1	-
ユーザーB	コピー	10	2	-
ユーザーA	プリント	0	15	事業計画
ユーザーC	プリント	14	2	セキュリティ
ユーザーB	プリント	20	0	プレゼン.ppt

汎用性の高いジョブログ集計

印刷ジョブのログを集計できるため、課金や環境対策として出力枚数の削減率を計算する際に活用できます。ログは、ExcelやCSV、PDFなど汎用的な形式でエクスポートできます。

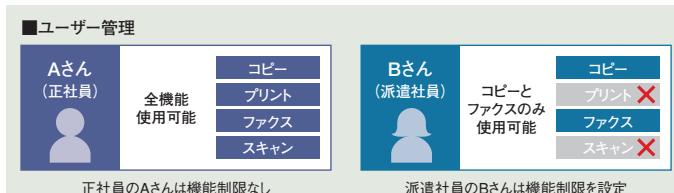
ログ管理

Log Management

ユーザー管理

User Management

登録ユーザーにあわせて使用可能な機能を細かく設定できます。機能を制限されているユーザーは、許可された機能以外は使用できないため、情報資産流出の抑止に効果的です。



ポイント制による上限枚数管理

プリントやコピーで使用可能な上限ポイントを登録ユーザーごとに設定することができます。カラーとモノクロのそれぞれをポイント制で管理でき、消費するポイントをあらかじめ設定できます。クライアントPCでは印刷指示後にポップアップで使用状況が表示され、上限を超える場合には印刷指示ができません。カラー原稿をモノクロで出力するなど、コスト削減、社内の意識向上が見込めます。



システム運用

System Use

ActiveDirectory連携

ユーザー情報をActiveDirectoryからbizmic PrintServerに取り込んでの運用だけではなく、ActiveDirectoryに登録されているユーザーID/パスワード、任意のスキーマに登録されたICカード情報を使用して直接連携することが可能です。

クライアントソフトのアップデート管理

bizmic PrintServerのクライアントソフトには、ClickOnce機能を使用したアップデート機能を搭載しています。クライアントPC起動時にソフトウェアのバージョンを確認し、最新のものがある場合はユーザーに対してアップデートを促します。

